



## 心を込めて 書き初め大会

1月19日(木)、20日(金)に、校内書き初め展が行われます。これに向けて、3学期早々、校内書き初め大会を行いました。低学年は硬筆、中学年と高学年は毛筆です。毛筆で書いた字を紹介すると、3年生は「明るい心」、4年生は「美しい空」、5年生は「強い決意」、6年生は「伝統を守る」です。低学年の硬筆も、中高学年の毛筆も、どちらも一字一字丁寧に、心を込めて書いていました。校内書き初め展では、子供たちの生き生きとした字が飾られます。保護者の皆様は、ぜひご覧ください。

さて、書き初めはなぜ行うのかというと、主に2つの意味があります。

① 一年間の抱負や目標を定める ② 字の上達を祈願する  
です。特に現在は、①の抱負や目標を書くことで実現への意思を強めたり、行動を改めようという場合が主です。



そこで、書き初め大会で書いた字以外にも、自分自身の目標を書いて、自分の家の中に飾ってみてはいかがでしょうか。毎日目にすると飾ることで、自然と意識が高まり、目標達成に近づくに違いありません。また、②の字の上達を祈願することに関連して、書き初めした半紙を1月中旬にある「どんど焼き」で燃やす風習があります。どんど焼きの際に炎が高く立ち昇れば、書き初めに記した目標が成就したり、字が上達したりすると言われています。

## 避難訓練 備えあれば憂いなし

毎学期避難訓練を実施していますが、今回の避難訓練は、具体的な日時を子供たちに伝えることなく、今週中のどこかでやりますということしか伝えていませんでした。実際行ったのは、11日(水)の青空タイムの時でした。地震を知らせるカウントダウンの放送が入ると、子供たちは、まず自分の身の安全を守るよう心がけていました。しかし、冷静に行動し頭を覆う子がたくさんいた一方で、いつもと違って話声を出してしまい、焦ってしまう子も何人かいました。特に岩山にいた子たちで慌てて降りようとする子がいて、かえって危険を感じました。天災は、いつ何時起こるかわかりません。日頃から、地震がどこで起きるかで、どう行動すればよいかを考えておく必要があります。今回の避難訓練を通していくつか課題も見えてきたので、今後も適切な対応ができるよう、みんなで考え行動していきたいと思います。まずは自分の身を守り、けがをした子がいれば大声で叫んで助けを呼ぶようにしましょう。



**☆保護者の皆様へ** 1月19日(木)、20日(金)に、分散授業参観および校内書き初め展を予定しています。お子様の授業中の様子や、書き初めの作品を、ぜひご覧ください。なお、参観の日時につきましては、先に配付させていただいたプリントの地区ごと参観日にご覧いただくと幸いです。